

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
特別支援教育・保育	1	通年	演習	2	青野 孝洋 / 森吉 里奈
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>テーマ：発達障がいなど特別の支援を必要とする子どもの発達や教育を保障する為の知識、理論、支援方法を理解する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特別の支援を必要とする乳幼児への教育・保育・福祉制度などの支援体制や支援の方法について理解できる。 2. 特別の支援を必要とする乳幼児の発達や学習の課程を理解するとともに、学習・生活上の困難について基礎的知識を身につけている。 3. 教育・保育課程上の位置づけを理解し、個別の指導計画や支援計画の意義が理解できる。 					
<p>○授業の概要</p> <p>特別の支援を必要とする子どもへの保育・教育について、障がいの特徴と個別の配慮について理解する。</p> <p>また特別の支援を必要とする子どもへの教育・保育活動の展開上の留意点・配慮点、子ども同士のかかわり、環境設定（人的、物的）上の工夫について演習を通して体験的に理解する。</p> <p>保護者や家族に対する支援、他専門職機関や教育機関との連携、他分野における支援（医療・福祉・教育・法律）について事例検討を通して理解を深める。</p> <p>※本授業は、准学校心理士取得に関わる科目である。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：教育・保育における「特別なニーズ」について</p> <p>【事前学修】 シラバスを見て授業の概要等を確認する。キーワード：ノーマライゼーション、インクルーシブ</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第2回：障がい児教育・保育の基本（障がいとは何か：ICF（国際生活機能分類）などからの理解）</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：ICF、ICD-10、DSM-5</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第3回：特別な支援を必要とする子どもを支援するための価値観</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：QOL、バリアフリー、ユニバーサルデザイン</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第4回：障がい児教育・保育の歴史</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：統合保育、加配、就学基準</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第5回：特別の支援を必要とする幼児の教育・保育、福祉制度</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：障害者手帳、就学相談、個別の教育支援計画</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第6回：障がい児及び特別な配慮の必要な子どもへの基礎的理解</p> <p>【事前学修】 本時の調べ学習をする。キーワード：特別支援学校・支援学級、通級、児童発達支援等</p> <p>【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					

第7回：発達支援の実際、教育・保育事例①（指示が聞けない・ルールが守れない・勝ちにこだわる）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：集団内配慮

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第8回：発達支援の実際、教育・保育事例②（ことばがうまく話せない・食事面での気になる行動）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：学習の困難さ、感覚のスクリーニング

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第9回：発達支援の実際、教育・保育事例③（トイレに行けない・活動の切り替えができない）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：安心感、見通し、トークン(ご褒美)

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第10回：発達支援の実際、教育・保育事例④（運動遊びが苦手・絵や工作が苦手）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：粗大運動、微細運動

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第11回：発達支援の実際、教育・保育事例⑤（行事に参加できない・その場からいなくなる）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：安全確保、部分参加

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第12回：発達支援の実際、教育・保育事例⑥（気になる行動がある・特別の教育的ニーズを持つ）

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：自傷、パニック、かんしゃく

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第13回：特別な配慮を必要とする子どもへの教育課程及び保育の支援計画

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：個別の支援計画、長期・目標、医療・福祉の場

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第14回：特別な配慮を必要とする子どもへの教育課程及び保育の支援計画の実際・小学校などとの接続

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：支援会議、移行支援シート、支援の場の広がり

【事後学修】定期試験の対策をする。

第15回：保護者支援の方法・前期講義の振り返り

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：ペアレント・トレーニング

【事後学修】定期試験の対策をする。

定期試験

第16回：障がいの種類と基礎的知識

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：知能、発達特性、感覚過敏、二次障害、愛着

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第17回：知的障害(知的発達症) ダウン症

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第18回：自閉スペクトラム症(ASD)

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第19回：視覚障害 聴覚障害 肢体不自由

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第20回：言語障害 場面緘黙

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第21回：注意欠如・多動症 (ADHD)

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第22回：限局性学習症 (LD) 発達性協調運動症 (DCD)

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第23回：病弱・身体虚弱 重度・重複障害 医療的ケア児

【事前学修】本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第24回：障がい児とライフコース

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：学習支援、行動支援、生活支援、対人関係の支援

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第25回：発達支援方法の基礎的理解①(心の支援・発達論による支援)

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：自尊感情、情緒障害、スモールステップ

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第26回：発達支援方法の基礎的理解②(行動への支援)

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：応用行動分析、適応行動、ほめ方・しかり方

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第27回：発達支援方法の基礎的理解③(環境調整による支援・他の子どもとの育ちあい)

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：構造化、認知、感覚過敏、園・クラス運営

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第28回：発達支援方法の基礎的理解④(周囲の人の連携による支援・他の子どもの親の理解)

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：専門機関、コーディネーター、サポートネット

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第29回：実践ワーク(8つの支援領域)

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：得意なこと・伸ばしたいこと、集団適応等

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第30回：特別な配慮を必要とする子どもの保護者・家庭への支援

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：障害理解、保護者との連携、心理支援

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

定期試験

○テキスト

星山 麻木 編著 「障害児保育ワークブック インクルーシブ保育・教育をめざして」 萌文書林

○参考書・参考資料等

教員が作成した資料を適宜配布する

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

○学生に対する評価

定期試験50%、出席・レスポンスシート・受講態度30%、提出物・発表20%で評価を行う。